



ふれあいネットワーク



第148号 2026年10月1日発行

社協

はこね

編集・発行

社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会

〒250-0311 箱根町湯本855

電話 0460-85-9000

FAX 0460-85-6888

e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp

ホームページURL <https://hakone-shakyo.jp/>

☆はこね社協のはらぺこ子ども食堂☆

今年の夏も「はらぺこ子ども食堂」を開催しました！

この事業は箱根町社会福祉協議会と地域の飲食店やサロンの方が協働で実施している「地域の子ども食堂」です。

毎年夏休みに子どもたちの居場所や地域の方々とのつながり、子どもたちに楽しい思い出を作ってもらいたい！という思いから、箱根町内各地において実施しています。

今年で4年目の開催となり、今回も地域の飲食店やボランティアの方々が、子どもたちのことを一生懸命考えて、お楽しみ企画やおいしいご飯を用意してくれました。

毎年来てくれる子、初めて参加する子、沢山の子どもたちが楽しい時間を過ごしました。今年も元気な姿を、子ども食堂を通じて地域の方々と見守ることができて嬉しいです。

この食堂をきっかけに、地域の飲食店の方々、自治会や児童委員の皆さまと子どもたちにも新たなつながりが生まれ、日々、子どもたちの成長を地域で見守ってくれています。

これからもみんなと楽しく過ごせる企画を考えてまいります。

たくさんのご応募、ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

～子ども食堂協力店の紹介～



- ラーメン蔵一 様
- coco-Hakone 様
- 宮城野寄せ木の会 様
- 箱根町民生委員児童委員の皆さま
- 自治会長の皆さま
- 子ども食堂へ寄付してくださった皆さま
- 子ども食堂に遊びに来てくださった皆さま

7月22日（水）にラーメン蔵一様で開催された子ども食堂では、同日に林メイコさんによる紙芝居の読み聞かせが行われ、多くの方が来場されました。

仙石原小学校の地域では、地域の飲食店景福宮（キョンボックン）さんが、毎月子ども食堂を実施しています。学校からチラシが配られるので、ぜひ来てね！

令和7年度事業報告

令和7年度は、第6次地域福祉活動計画の5年目として、これまでの4年間を振り返り、「支援が必要な人にアプローチする、支援をしてくれる人と協力しながら支援が必要な人を支えていく、支援をしてくれる人を増やす」、「支援が必要な人を中心に物事を考える」、これらに焦点を当て、①総合相談窓口の設置、②情報発信の充実、③学校等と連携した福祉教育の実施、を重点項目として取り組み、基本理念である「心豊かで生きがいのある福祉のまちづくり」を目指してまいりました。

○総合相談窓口の設置（福祉総合相談事業）

多様化する福祉問題に対し、どんな相談でも丸ごと受け止め適切な支援につなげていくため、総合相談窓口を総務係に常設し、福祉の総合的な相談窓口を展開しました。受け付けた相談は、内容別にデータ集計を開始し、データをもとに個別相談から地域支援に展開しています。また、社協職員誰もが総合相談に対応できる体制づくりのため、コミュニティーソーシャルワーカーとしての人材育成研修を、計4回実施しました。

相談内容	件数
高齢に関する事	7件
障がいに関する事	3件
児童に関する事	14件
困窮に関する事	30件
健康に関する事	4件
孤立・引きこもりに関する事	6件
権利に関する事	7件
制度情報提供	36件
その他	17件
合計	124件

相談内容は、「どこに相談すればよいかわからない」という制度情報提供に関する相談や、困窮分野では物価高騰等に係る生活費に関する相談が継続しています。【困ったらまずは社協】ぜひご相談ください。

人材育成研修（全4回）テーマ

- ・社会福祉協議会基本要綱2025を読み解く
- ・社会福祉協議会の「機能」について
- ・自分の業務から社協の「機能」を考える
- ・各研修の振り返り 等

令和7年度 決算

●収入の部 (単位：円)

科目	決算額
会費収入	1,963,670
寄付金収入	731,354
経常経費補助金収入	31,750,000
受託金収入	1,889,111
事業収入	34,000
介護保険事業収入	76,518,712
障がい福祉サービス等事業収入	10,425,051
受取利息配当金収入	60,647
その他の収入	953,679
収入合計	124,326,224

●支出の部 (単位：円)

科目	決算額
人件費支出	102,892,595
事業費支出	3,618,387
事務費支出	13,222,580
貸付事業支出	64,000
共同募金配分金事業費支出	1,458,386
助成金支出	908,000
負担金支出	23,000
基金積立資産支出	607,883
積立資産支出	906,000
その他の活動による支出	3,647,880
支出合計	127,348,711
当期資金収支差額	△3,022,487

(主な取り組み)

○「(学校と連携した) 福祉教育の実施」(ボランティアセンター活動事業・地域包括支援センター事業・共同募金配分金事業他)

福祉をより身近なものに感じてもらい互いに支え合うことの重要性を理解してもらうため、これからの箱根町を担う町内小・中学生を中心に福祉教育を実施しました。

仙石原小学校の5年生を対象に自分たちの住む仙石原地域の福祉マップの作成を実施しました。作成した福祉マップや学習した内容については、子供たちの目線で感じたことを、箱根町長へ報告をしました。

箱根の森小学校では、小学校4年生を対象に車いす体験や、「10歳を祝う会」として、自身の名前から将来の夢を手話で表現することを目標にかかげ、保護者の前で発表会をすることができました。

函嶺白百合学園・強羅暁の星園では、赤い羽根共同募金の街頭募金への参加を通じて、募金がどのように使われ箱根町の福祉を支えているのか、活動を通じて学びを深めてまいりました。

地域包括支援センター事業では、町内観光企業を対象とした高齢者や認知症に関する福祉教育を展開しました。

福祉教育・活動を通じて、福祉を身近なものに感じてもらい、自分たちでもできる地域のたすけあい・ささえあいについて学びを深め、将来の箱根町を支えるパートナー（支援者）はますます増えています。



福祉教育の様子



町長への発表会



赤い羽根街頭募金の様子



箱根インターナショナルコミュニティ

○「情報発信の充実」(全事業共通)

「社協って何をしているの?」という疑問にお答えできるよう、ホームページやSNSを活用し、社会福祉協議会の行う活動や支援について積極的に情報発信を行いました。

令和7年度は、地域の福祉活動の中核を担う社協の役員の皆さまに向けて、社会福祉協議会について理解を深める説明会を実施しました。

各種媒体による情報発信のほか、各種相談会や行事への積極的な参加・周知を行い、支援が必要な人へのアウトリーチとともに、支援をしてくれる人を積極的に募り、現在、町内のボランティア数は、登録者数57名、グループ数9団体、となっています。

地域福祉推進事業では、このようなボランティアの方々と、移動支援に関する事業の実施や、外国籍住民が主体となった地域ボランティア活動を行う「箱根インターナショナルコミュニティ」の発足につなげてまいりました。



各種広報紙

地区社会福祉協議会の活動をご紹介します

町内には、暮らしのなかにある地域の福祉課題に対し、そこで暮らす方々の「つながり」を活かしながら地域福祉活動を推進する3つの地区社会福祉協議会があります。今号では3地区の活動をそれぞれ紹介します。

●湯本地区社会福祉協議会●

今年度より、多世代、多文化交流を目的とした新規事業として「湯本地区社協みんなの畑」を開始しました。皆で畑を耕し、野菜を育てながら地域内の情報共有を行っています。秋には皆で育てた野菜で収穫祭を開催する予定です！

事務局 箱根町社会福祉協議会 (0460-85-9000)



畑作業の様子

●大平台地区社会福祉協議会●

通称「大平台あじさいの会」として、「地域の困りごと」を解決する活動（生活支援サービス）や地域内の草刈り、植栽、年1回地域交流の場としてグラウンドゴルフ大会、食事会を行っています。生活支援サービスの対象は大平台地区に居住しており、本人または家族が高齢・病気・出産・育児などで、日常生活に支援を必要とする方です。生活支援サービスをご希望される方は是非お気軽にご相談ください。

担当 大平台あじさいの会 鈴木 (0460-82-3062)



R7年度食事会

●仙石原地区社会福祉協議会●

「仙石原みんなの祭り（文化センターまつり）」において仙石原に居住する高齢者を対象にしたふれあい会食会、仙石原公民館での七夕飾りやクリスマスツリー飾りワークショップ、仙石原に移住され独自の制作活動を行っている方の紙芝居上演、コミュニティ拡充のための各種教室、セミナーの実施等各種事業を積極的に行っております！

事務局 仙石原公民館 (0460-84-8387)



七夕飾りの様子

紙芝居上映会

おしらせ

みんなで楽しむ！ クリスマスコンサート

～みんなで楽しむ！！クリスマスコンサートって？～

どんな人でも参加できる心のバリアフリーコンサートです♪

日ごろ箱根町で活躍する障がい福祉をはじめとした福祉関係団体の皆さんが楽しいクリスマスコンサートを開催します。当日は、お子さんから高齢者の方、どなたでも参加お待ちしております😊

詳しいクリスマスコンサートの内容は、今後箱根町社会福祉協議会のHPや回覧などでお知らせするので、ぜひ確認してくださいね！

～どんな方でも誰とでも、一緒にクリスマスを楽しみましょう～



日 時：12月25日（金）

午後2時00分～3時30分（受付1:45～）

場 所：仙石原文化センター ホール

参加無料



共 催：（福）宝安寺社会事業部 ほうあん第一しおん／小田原短期大学／（福）箱根町社会福祉協議会 他

箱根町ボランティア連絡協議会に 「箱根インターナショナルコミュニティ」が加入＆ 11月1日（日）仙石原地域内の清掃活動を行います！

箱根町ボランティア連絡協議会（通称：ボラ連）は、箱根町内で“福祉”に関するボランティア活動をする個人やグループが会員となり、ボランティア同士の連絡調整や地域でのボランティア活動の推進・啓発・広報を目的に活動している団体です。

令和8年度より、町内で暮らす外国籍町民の居場所、地域住民との多文化交流、共生を目的に活動する「箱根インターナショナルコミュニティ」が、箱根町ボランティア連絡協議会に加入し、ともに町内ボランティア活動を行っていくこととなりました！

11月1日（日）LET'S CLEAN HAKONEと題し、星槎大学箱根キャンパスから仙石原小学校までの清掃活動を行う予定です。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

お問い合わせ先 星槎箱根キャンパス（0460-83-8202）



地域包括支援センター事業のご紹介

☆ふらっと相談会

町内5会場にて開催予定。
詳しくはチラシを参照してください。

☆行政書士無料相談会

10/8(木) 箱根町仙石原文化センター
11/16(月) 箱根町役場本庁舎4階
12/7(月) 箱根町総合保健福祉センターさくら館
R9.3/18(木) 箱根町役場本庁舎4階

☆認知症サポーター養成講座

11/27(金) 14:00～ 社会福祉協議会
R9.1/22(金) 14:00～ 仙石原文化センター2階 第2会議室
3/26(金) 14:00～ 社会福祉協議会

☆シニアスマホ教室

10/13(火) 箱根町総合保健福祉センターさくら館 LINE編
11/13(金) 箱根町社会教育センター 入門編
11/20(金) 箱根町社会教育センター 基本編
11/27(金) 箱根町社会教育センター LINE編

申し込み・お問い合わせ先
箱根町地域包括支援センター
☎0460-85-3002
お気軽にどうぞ！

自宅でできる「足ふみ運動」をしてみましょう

足ふみ運動のポイント

- ☐ いすに浅く座り、背筋を伸ばす
- ☐ 片足ずつ交互に軽く持ち上げる
- ☐ 太ももをしっかり持ち上げる
- ☐ 30秒～1分続ける

自然豊かな箱根町には、暮らしのすぐそばに坂や階段があります。これからもいきいきと箱根町で暮らしていくために、坂や階段を歩ける筋肉を維持しましょう。

誰でも加齢とともに筋肉は低下する傾向にあります。坂や階段の多い箱根町に暮らす皆さんにとっては、外出をすること自体が筋肉を鍛える運動になります。

箱根町では、「高齢者がいつまでも元気に自分らしい暮らしができるまち」を目指し、町民として目指す取組み(重点取組)として「毎日1時間は歩くようにしましょう」をあげています¹⁾。豊かな自然を楽しみながら歩きましょう。

¹⁾ 箱根町健康増進計画・食育推進計画(第2次・後期計画)「健康・食育はこね21」



外を歩けなくても、自宅で座ったまま筋肉を鍛えることができます。デンマークイン箱根 理学療法士 江島伸哉さんより「足ふみ運動」をおしえていただきました。

「足ふみ運動」は歩くとき、階段を昇るときに使う **股関節** と **太もも** を鍛えることができます。座っていても、手を振って歩くようにして、音楽を聴きながら、テレビを観ながら、運動を毎日楽しみましょう。



ご寄附の紹介

住民の皆さまよりいただいたご寄附を紹介いたします。

いただいたご寄附については、ご趣旨を体しまして有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

令和8年5月～令和8年8月

宮城野女性会 会長 松井 洋子 様	5,000円
稲葉 久美子 様	文具
匿名 1件	米5kg×2袋



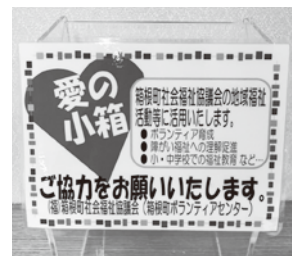
新たに「愛の小箱」募金箱を設置して下さる事業所を募集しています!

箱根町社会福祉協議会では町内約80か所に「愛の小箱」という募金箱を設置させていただいております。

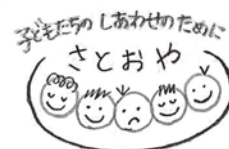
「愛の小箱」に寄せられた寄託金は、ボランティア育成や障がい福祉への理解促進、小・中学校での福祉教育など、箱根町の地域福祉のための様々な活動の一部に使わせていただきます。

活動にご賛同いただき、新たに募金箱の設置にご協力いただける事業所様は、箱根町社会福祉協議会までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先
箱根町社会福祉協議会
(0460-85-9000)



子どもたちのしあわせのために ～里親制度をご存じですか～



さまざまな事情から家庭で生活ができない子どもたち。

里親制度はそういった子どもたちを温かな愛情と正しい理解をもって成長をサポートする制度です。

施設で生活する子どもたちに家庭体験を目的とした活動もあります。

＼お気軽にご相談ください／

■里親講座のお知らせ■

日時：令和8年10月29日(木) 10:00～12:00 ※入場無料

場所：児童養護施設 ゆりかご園

内容：①里親制度説明

②施設で生活する子どもたちについて

③里親体験談

申し込み：小田原児童相談所 子ども支援課 里親担当まで

☎0465-32-8000(代) 内線3122

申し込み〆切：10月26日(月)



お問い合わせ

児童養護施設 箱根恵明学園

里親担当まで

☎0460-82-2861

小田原児童相談所 里親担当まで

☎0465-32-8000(代)

～赤い羽根共同募金へのご協力お願いします～

赤い羽根共同募金が、10月1日から3か月間にわたって始まります。

共同募金は地域福祉推進のため、箱根町社会福祉協議会で児童・高齢者・障がい者の方への支援やボランティア育成の事業に使われるほか、民間の社会福祉施設等の整備費に使われています。

今年も戸別募金をはじめとして、法人募金、職域募金、校内募金を実施させていただくほか、インターネットによる募金も受け付けております。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



～小田原駅にて令和8年熊本地震義援金街頭募金を実施しました～



募金額52,285円

皆さま
ご協力ありがとうございました

共同募金のお願い

インターネットで箱根町の赤い羽根募金へ直接募金出来ます😊



① インターネットで <https://www.akaihane.or.jp/> をクリック!



③ 「赤い羽根共同募金に寄付する」をクリック



④ 手順に従い入力し、都道府県を「神奈川県」、地域を「箱根町」を選択します



② 「寄付する」をクリック

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、箱根町に寄付された募金は、箱根町の福祉のために活用されます。インターネットでの寄付により、地域・用途など、寄付者の意向に沿った募金が可能となります。ぜひご協力お願いいたします。

※インターネットによる寄付の詳細は
<https://www.akaihane.or.jp/guide/>
(インターネット寄付システムご利用ガイド) をご参照ください